

こま武蔵台自治会安全対策部の活動紹介

日高市こま武蔵台自治会は、平成 18 年に安全対策部員によるパトロール隊を編成しました。

それまでは、「歳末警戒パトロール」として各地区長や班長を中心に行っていましたが、団地内での空き巣や車上荒らし等の事件をきっかけに活動を強化することになりました。

現在は、「安全パトロール」として防犯・交通安全の観点から、交通標識・街路灯・庭木の繁茂・空き家の状況などをチェックし、報告書を作成して情報提供をしています。

このような活動が防犯のまちづくりに貢献したとして、平成 27 年 6 月 8 日に埼玉県知事から感謝状が贈呈されました。

パトロールに同行して取材を行いました。

こま武蔵台自治会安全対策部では、2~3 人一組で月 2 回（昼夜各 1 回）パトロールを実施しています。

パトロールの際には、空き地のツタが伸びていないか、縁石が欠けていないか、標識が見えづらくなっていないかなどを確認しています。



穴が空いている箇所の確認やゴミが落ちていたら拾うなど、道路上の安全確認を行っています。



標識の表示が曲がっていたら、報告書にまとめて報告しています。



電柱のライトが木で見えづらくなっているなど、細かいところまで確認しています。

安全対策部の方々にお話を伺いました。

パトロールをされていて気付いたことはありますか。

こま武蔵台の地域では、子供の挨拶がしっかり行われています。

挨拶が習慣となって成長するので、中学生や高校生になっても明るく元気に挨拶をしてくれます。

パトロールをされていて良かったことは何ですか。

道路にはみ出す庭木の剪定をお願いした後のパトロールで、きれいになっているのを見るとうれしく思います。

また、昼夜各1回ずつパトロールを行うことで、空き家の状況や住んでいる方の安否確認をすることができるのは良かったです。

今後の課題や抱負について教えてください。

民生委員や各ボランティア団体との連携を検討しています。

また、ニュータウンができて20~40年が経ち、高齢化が問題となってきているので、若い人をいかに呼び込むかということが課題となっています。

ありがとうございました。

「安全パトロール」に参加させていただきありがとうございました。

道路の危険箇所や空き地のツタの伸び具合の確認など、地域の方々にとって安全で住みやすいまちづくりをされていると実感しました。

取材に御協力いただきありがとうございました。